

FAX 飛躍

JR東労組東京地本青年部

早急に抜本的な対策が必要です!!



立ち番中、列車を待っている最中に頭の上からうんちが降ってくる!!

鳩の糞は病原菌の巣窟!?

【トキソプラズマ症】

・トキソプラズマという寄生虫に寄生されることで発症する感染症です。健康な成人が感染しても無兆候で体内の免疫力で抑えられます。しかし、妊娠初期の妊婦が感染した場合には胎児に危険が及びる場合があります。世界の3分の1の人に広まっている病原菌です。

【クリプトコックス症】

・空気中や土壌などに分布するカビが原因で発症する感染症です。通常は免疫力で防げますが、免疫力が低下していると肺炎や髄膜炎に繋がることがあります。ハトなどの鳥類はクリプトコックス属のカビを保有していることが多く、糞や死骸等を介して感染する可能性があります。

【ヒトプラズマ症】

鳩の糞などに含まれるばい菌による症状の一つです。菌を大量に吸い込んだ際に急逝肺ヒトプラズマ症などに感染する恐れがあります。免疫不全や肺疾患の場合には致命的な症状に発展してしまう恐れもあります。

【オウム病】

・オウム目の鳥類でもオウム病の病原菌を保有していることがあります。病原菌であるクラミジアはインフルエンザのような症状を人間に引き起こします。治療が遅れた場合は、肺炎や気管支炎などの疾患になることがあります。

【鳥インフルエンザ】

基本的には鳥類に感染するインフルエンザです。鳥から鳥へと感染するのが一般的ですが、遺伝子の変異等により鳥から人への感染例も報告されています。

労働安全衛生法に基づいて会社は早急な対策を!!

事業者(会社)の責務として、安全管理を進めるうえで“労働安全衛生法”を遵守しなければいけません。今回の糞による問題は、同法「第四章労働者の危険又は健康障害を防止するための措置」第22条(事業者は次の健康被害を防止するための必要な措置を講じなければならない)1項「原材料、ガス、蒸気、粉じん、酸素欠乏空気、病原体等による健康被害」、第23条(事業者は～【略】～清潔に必要な措置その他労働者の健康、風紀及び生命の保持のために必要な措置を講じなければならない)の項目に基づいて改善をする義務があります。

同法に基づく安全衛生委員会での議論内容を真摯に受けとめ、抜本的な設備の改良・改善を強く求めます。組合員からは「立ち番をしていると糞が降ってくる。汚く、気持ち悪い。」「お客さまの服や荷物を汚すことがある」など社員の健康・衛生面や旅客へのサービス面からも極めて重要な課題です。他駅や車両センター構内など同様の事象がある箇所は少なくないはず。適正な設備投資はキチンとやっていただきたい。この職場の声を真摯に受けとめるべきではないでしょうか

ある駅では安全衛生委員会で改善を求め続けていますが改善する兆しがありません。 社員・利用者の健康障害を防止する責務は重大です。これでは顧客満足度は満たされない!!